

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2004-110473(P2004-110473A)

【公開日】平成16年4月8日(2004.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-014

【出願番号】特願2002-272694(P2002-272694)

【国際特許分類第7版】

G 07 C 5/00

B 60 R 21/00

B 60 R 21/32

G 01 D 9/00

G 11 B 20/10

// B 62 D 41/00

【F I】

G 07 C 5/00 Z

B 60 R 21/00 6 2 4 C

B 60 R 21/00 6 3 0 G

B 60 R 21/32

G 01 D 9/00 A

G 11 B 20/10 3 1 1

B 62 D 41/00

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月3日(2005.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車両の走行中に得られる信号をハードディスクに記録するドライブレコーダにおいて、車両に備え付けられたセンサによって検出される信号を受け入れる入力部と、該入力部を介して送られる信号をハードディスクに記録するための記憶制御部と、該記憶制御部にはディスクへの情報の記録を禁止するための信号を発する禁止信号発生手段と、

該記憶制御部とハードディスクとの間を結ぶ、情報を伝送するための信号線路を介して、該記憶制御部と該ハードディスクとの間のデータ伝送を制御し、該禁止信号発生手段からの信号によって該データ伝送をオフ状態に制御するスイッチと、

を有することを特徴とする車両用ドライブレコーダ

【請求項2】

車両には、センサの1つが車両の異常を検知した場合、エアーバッグを作動させるための信号を発するエアーバックコントローラを備え、該エアーバッグの作動信号を前記入力部への異常信号として用いることを特徴とする請求項1記載の車両用ドライブレコーダ。

【請求項3】

前記禁止信号発生手段は、ハードディスクへの情報の記録を禁止するためのライトプロテクト信号を発生することを特徴とする請求項1記載の車両用ドライブレコーダ。

【請求項4】

車両の走行中に得られる信号をハードディスクに記録するドライブレコーダにおいて、車両に備え付けられたセンサによって検出される信号を受け入れる入力部と、該入力部を介して送られる信号を一時的に格納する一時記憶部と、時刻を計時するタイマーと、該一時記憶部に格納された情報を該タイマーの計時と関連付けてハードディスクに記録するための記憶制御部とを備え、かつ該記憶制御部はディスクへの情報の記録を禁止するためのライトプロテクト信号を発生する信号発生手段を有し、該入力部に車両の異常信号が入力された場合、該信号発生手段からライトプロテクト信号を発生して該一時記憶部に格納された情報がディスクに記録されることを禁止することを特徴とする車両用ドライブレコーダ。